

※本リリースは、日本でのみ配布しております。

News Release



Prudential Financial, Inc.
751 Broad Street
Newark, NJ 07102-3777
www.prudential.com

2011 年 3 月 2 日

プルデンシャル・ファイナンシャル・インク

日本における保険事業最高経営責任者の交代について

〔東京発〕プルデンシャル・ファイナンシャル・インク(本社: 米国ニュージャージー州ニューアーク、会長兼最高経営責任者: ジョン R. ストレンジフェルド)は本日、エグゼクティブ・バイス・プレジデント兼プルデンシャル・インターナショナル・インシュアランス共同社長で、日本におけるプルデンシャルのカントリーヘッドである前田一雄が、2011 年 4 月 30 日付で退任することを発表しました。後任として、プルデンシャル・ファイナンシャルの日本における保険子会社のひとつであるジブラルタ生命保険株式会社の代表取締役社長兼最高経営責任者の倉重光雄が、プルデンシャルの日本における保険事業の最高経営責任者に就任します。倉重光雄は、引き続きジブラルタ生命保険株式会社の代表取締役社長兼最高経営責任者も務めます。

国際部門最高執行責任者のエド・ベアードは次のように述べています。「これまで 30 年以上にわたり、前田は日本や世界における我々のビジネスを成長に導いた原動力となりました。プルデンシャルが日本で成功を収めるにあたり、彼は長きにわたり比類のない貢献をしてくれました。また、私は倉重の経営者としての卓越した手腕に深い敬意を抱いています。我々は日本で一流の生命保険会社グループになることを目指しており、倉重は日本のプルデンシャル・グループを導くリーダーとして適任だと考えています」

倉重は、1991 年にプルデンシャル生命保険株式会社に入社し、最高財務責任者やチーフ・アクチュアリーを務めました。2001 年にプルデンシャル・ファイナンシャルが破綻した協栄生命(現ジブラルタ生命)を買収した際には、同社の更生とその後の成長において重要な役割を果たし、2006 年にジブラルタ生命の代表取締役社長兼最高経営責任者に任命されました。

#

プルデンシャル・ファイナンシャル・インクについて

プルデンシャル・ファイナンシャル・インク(NYSE:PRU) (総預かり運用資産約7,840億ドル/2010年12月31日現在)は、金融業界をリードする企業として、米国、アジア、ヨーロッパ、ラテン・アメリカの拠点で活動しています。プルデンシャルの多様かつ多才な社員は、生命保険、年金、退職関連業務、投資信託、資産運用、不動産仲介など、幅広い商品とサービスの提供を通じて、個人および法人のお客様の資産を守り、育てるお手伝いをしています。米国において、プルデンシャルを象徴する「ロック」ロゴは、一世紀以上に渡って強さ、安定、ノウハウ、そしてイノベーションを表してきました。更に詳しい情報は、<http://www.news.prudential.com/>をご覧ください。

